



・・・新磯地区・・・

新磯地区は、水田地帯が広がるなど、緑が多く、豊かな自然に恵まれている地区です。そして、なんといっても、江戸時代から伝わる「相模の大凧まつり」や、長さ約1,400メートルと日本一の長さを誇る「芝ざくらライン」を生かしたまつりなどの文化・観光行事には、県内外から多くの見学者が訪れています。

新磯地区優秀賞

【撮影者】高橋 豊吉

【タイトル】晩秋の相模川

【撮影場所】新磯 相模川遊歩道

【コメント】相模川の午後、季節が秋へ移る頃、水鳥たちが、古船の近くで戯れている姿を川辺から眺め、静けさと、のどかな情景を収めました。



審査員寸評

山並み、色付き始めた木々、穏やかな水面、浮かぶ鴨、画面右に輝いているのは荻でしょうか。秋を語っています。

イチ押し人気投票賞



【撮影者】高橋 豊吉

【タイトル】残照の輝き

【撮影場所】新磯 相模川遊歩道

【コメント】秋の日没が近づいた頃、相模川の遊歩道を散策中、今までに見たことが無い空の色彩と、川面に映る情景が鮮やかに変わりゆく、川の姿を収めました。

審査員寸評

ご来場の皆様とSNSを通じ、合わせて投票をいただいた人気投票賞です。多くの皆様からご支持がありました。相模川を前景にして夕焼けを見事に収めることができました。川面の写り込みも素敵ですが、オレンジ色の雲の間に残る空の青が焼けを一層引き立てて作品の旬を創り出しています。上手に取り込むことができました。雪を被った大山も美しいのですが、それ以上に前景の寒椿が主題となって見事に輝いています。煩雑になりがちな景観をさり気なく整理する技量が見事です。

「第7回 南区 私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】森 由美

【タイトル】新磯かかしまつり

～新磯公民館にかかしが大集合～

【撮影場所】磯部

【コメント】新磯かかし祭りが今年も開催されました。いつもは田んぼに飾られていますが台風のため一時公民館に引き上げ、お祭り当日はかかしを新磯公民館にすべて飾り投票をしました。かかしが大集合するのは初めての取り組みです。是非、南区の皆さんにも新磯かかし祭りを知っていただき足を運んでいただきたいです。



【撮影者】森 由美

【タイトル】ざる菊祭り

【撮影場所】磯部（勝坂ざる菊祭り会場）

【コメント】ざる菊祭り初日の写真です。まだ開花していないものもありますが、ざる状にきれいに広がっていてこれからの開花が楽しみです。新磯地区のお祭りとしても定着してきています。



【撮影者】西辻 豊

【タイトル】出番待ち

【撮影場所】新戸スポーツ広場

【コメント】2018年4月、芝桜が咲く土手の下を覗くと、もうすぐやってくる大凧まつりの準備が始まっていました。



「第7回 南区 私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】矢沢 静雄

【タイトル】サイタサイタ桜もあった

【撮影場所】相模川芝ざくらまつり会場

【コメント】芝ざくら保存会の皆さんをはじめとした周辺自治会、各種団体の皆様方の思いがこのような形となって、毎年会場者を素晴らしい花の世界にいざなっていただけのご苦労に感謝しながら、花見を楽しませていただいております。大凧、帆掛け舟と並んでの3大まつり、今後も楽しみにしています。

【撮影者】榎本 茂

【タイトル】春の訪れ

【撮影場所】新戸河原・大凧会場

【コメント】大凧の骨組みから見る芝ざくらのピンクと青く澄んだ空から新磯の春の訪れを実感し、大凧揚げへの期待が膨らみます。



【撮影者】榎本 茂

【タイトル】秋の寂

【撮影場所】相模川土手

【コメント】新磯の土手のススキの穂の揺れを通して、遠くどんより曇のかかった大山の姿から何か秋の寂しさを感じ撮りました。

「第7回 南区 私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】榎本 伸子

【タイトル】秋のけむり

【撮影場所】新磯小学校の横の田んぼ

【コメント】稲刈りが終わり、後に残ったもみ殻の山に火がつけられ煙が立ち上ると秋の深まりを感じます。この日はその煙と秋の澄んだ青空と遠くの大山とがマッチして、とても美しい光景でした。



【撮影者】榎本 伸子

【タイトル】蝶と彼岸花

【撮影場所】相模原南児童ホーム前の田んぼ

【コメント】の田んぼは実った稲とあぜ道に咲いた彼岸花の列の光景が見事です。その彼岸花の上を舞っている蝶が花にとまった瞬間を撮ってみました。

【撮影者】佐藤 康子

【タイトル】新戸の大凧

【撮影場所】厚木サービスエリア

【コメント】厚木サービスエリアの特等席(?)で揚がるのを待ち続け、ようやく撮れた1枚です。



「第7回 南区 私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】森 啓博

【タイトル】雪の田園景色

【撮影場所】南区磯部の田んぼ

【コメント】雪の降った日の新磯の田んぼと大山の様子を撮影しました。これほどの雪が降るのは初めてで、滅多に見る事が出来ないと思います。

【撮影者】加藤 昌位

【タイトル】ざる菊鑑賞会

【撮影場所】磯部 勝坂周辺

【コメント】今年は記念すべき10回目のざる菊鑑賞会。回を重ねるごとに賑わいも華やかさも増してきたようでとてもきれいに咲いていました。



【撮影者】猪俣 達夫

【タイトル】小さな田んぼの収穫だ！

【撮影場所】勝坂縄文遺跡の丘と鳩川に
挟まれた田んぼ

【コメント】この小さな田んぼは、昔からの米づくりを絶やさずに守っていかうという人たちが、家族単位で集まり自然農法で春の田植えから、夏の草取り、秋の収穫まで一年を通してお米を育てている田んぼです。縄文時代から続いているのかな？

「第7回 南区 私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】カツオキング

【タイトル】花満開

【撮影場所】新磯ざる菊展

【コメント】11月8日今年のざる菊は3回行きました。出展者の話によりますと今年は台風24号で大変な被害でした事。また作り直したので大変な様でした。お見事、あざやか。



【撮影者】田邊 慶祐

【タイトル】別れの花

【撮影場所】相模原青陵高校

【コメント】あと一年と少しで相模原青陵高校はなくなってしまいます。そんな青陵高校を思っ撮りました。

【撮影者】島田 正幸

【タイトル】勝坂のザル菊

【撮影場所】勝坂ザル菊会場

【コメント】毎年ざる菊の立て看板が辻に立てられるとお邪魔している。ザル菊を綺麗に撮りたいと思うのだが、なかなか難しく思うようにならない。今回は黄色の株をアップに存在感を出して全体を撮ってみた。新磯地区の方々が丹精こめて育て、多くの人々を楽しませて頂き本当にありがたい事です。ぜひ何時までも続けて欲しいと願っております。



「第7回 南区 私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】島田 正幸

【タイトル】勝坂遺跡の夕暮れ

【撮影場所】勝坂遺跡公園

【コメント】10月のある日、勝坂遺跡公園を訪れた。陽も西に傾きかけ、この縄文遺跡のあたりも薄暗い闇に包まれようとしていた。林の間から急にキラリと太陽の光が差し込み、薄暗く暗く沈んだような遺跡が、一瞬例えようも無い美しさを感じた。陽が隠れる前に急いでシャッターを切った。その一枚です。

【撮影者】吉富 明德

【タイトル】実りの秋

【撮影場所】新戸の水田

【コメント】「頭を垂れる稲穂かな」の言葉どおり、すべての穂の重みでしなり、一面黄金色に輝き「実りの秋」を迎えた新戸の水田風景



【撮影者】鈴木 浩

【タイトル】初夏の緑豊かな新磯から
大山を望む

【撮影場所】相模川新磯地区

【コメント】初夏の早朝の静かな空気と豊かな自然を写しました。





【撮影者】佐藤 千夏
【タイトル】ありがとう！青陵高校
【撮影場所】相模原青陵高等学校
【コメント】私が通う学校に咲く梅の花を撮りました。2年後には他高校と合併し無くなってしまいますが、大好きな青陵高校を忘れません。



【撮影者】大田 明
【タイトル】相模川芝桜
【撮影場所】相模川河川敷の芝桜
【コメント】毎年見に行っています。

【撮影者】関口 隆
【タイトル】相模川、菜のころ
【撮影場所】三段の滝付近
【コメント】相模川でもこの付近、新磯地区は堰堤があり広がっております。この年は堰堤上流の対岸に菜の花が見事に咲き誇りました。また川の流れの変化による浮島が現れる造形も見られました。その年々の天候と自然の変動による美しい相模川の創り出す風景を撮ることができました。



「第7回 南区 私のイチ押し写真」
応募作品発表



【撮影者】矢澤 正明

【タイトル】芝ざくらまつりにて

【撮影場所】相模川芝ざくらまつり会場

【コメント】新磯地区の芝ざくらまつりでは、同日にマラソン大会が開催されていました。花びらの散る中を楽しそうに走る参加者を桜と芝桜が迎えていました。